

十和田市

議会だより

第65号
(12月定例会号)

令和3年(2021年)2月1日発行



昨日の自分を追い越せ!

昨年オープンした屋内グラウンド「こまかいどーむ」では、子ども達が寒さに負けず、今日も元気に活動しています。

目次

議員の紹介	2	常任委員会所管事務調査報告	11
議案審議の状況	3	請願・陳情、次回日程など	11
一般質問	4	十和田地区保育研究会との 意見交換会	12
		スマート議会推進チーム報告	12

議員の紹介



なかお りか
4 中尾 利香(62)
自民公明クラブ/1



なかじま ひでかず
3 中嶋 秀一(62)
自民公明クラブ/1



いまいずみ のぶあき
2 今泉 信明(59)
市民連合クラブ/1



やまだ ようこ
1 山田 洋子(45)
市民連合クラブ/1



きだ りょうこ
8 氣田 量子(55)
自民公明クラブ/2



さくらだ ゆりこ
7 櫻田 百合子(53)
市民連合クラブ/2



やまはた ひろし
6 山端 博(33)
市民連合クラブ/2



おがさわら りょうこ
5 小笠原 良子(71)
日本共産党/1



せきのほた のりお
12 堰野端 展雄(52)
自民公明クラブ/5



えと のぶたか
11 江渡 信貴(57)
自民公明クラブ/3



くじ としかず
10 久慈 年和(69)
市民連合クラブ/2



さいとう しげみ
9 齊藤 重美(64)
自民公明クラブ/2



あかし つぐみ
16 赤石 継美(73)
市民連合クラブ/8



おがわ ようへい
15 小川 洋平(71)
自民公明クラブ/7



いしばし よしお
14 石橋 義雄(70)
自民公明クラブ/7



くどう まさひろ
13 工藤 正廣(71)
市民連合クラブ/6



はたやま ちかひろ
22 畑山 親弘(75)
市民連合クラブ/8



へらい つとむ
20 戸来 伝(69)
市民連合クラブ/11



のぶき かずひろ
19 野月 一博(72)
令和無心会/9



おりかわ たかし
18 織川 貴司(80)
自民公明クラブ/8

— R3.1.1 現在 —
議席番号 氏名(年齢)
所属会派/当選回数

※右上から左へ議席番号順に掲載
しています。
(議長は最終議席になります)
※21番は欠番です。



ささぐち みねたか
笹渕 峰尚(44)
初当選

1月24日執行の市議
会議員補欠選挙により、
笹渕峰尚氏が当選され
ました。

新議員の紹介

議案審議の状況

12月定例会

令和2年第4回定例会は、11月27日から15日間の会期で開かれました。十和田市奥入瀬渓流館条例の一部を改正する条例の制定など、議案36件(議員提出議案1件含む)、報告6件、同意6件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

奥入瀬渓流館の 業務等を規定 可決

奥入瀬渓流館を奥入瀬渓流・十和田湖のガイド拠点として整備するため、観光・歴史・地理・動植物等の情報提供等を同館の業務として規定します。また物産コーナー・レクチャールームの使用許可等に関する規定や使用料を制定します。



ネイチャーガイドのガイド拠点として整備されます

新型コロナ対策の 予算を計上 可決

国の事業に基づく県の補助を活用し、医療体制の整備等のための予算が計上されます(左記は事業例)。

- ・令和2年2月5日から6月30日までに10日以上業務に従事した中央病院の職員と委託業者に、1人20万円の慰労金を給付(中央病院は帰国者・接触者外来設置医療機関であり、実際に陽性患者の受入れを行いました)
- ・救急・周産期・小児医療機関の院内感染防止のための患者隔離用簡易ブースの設置、PCR解析装置の購入、消毒作業員の配置等
- ・人工呼吸器、除細動器、フィルター付パーティション等の整備



慰労金が給付されます

その他可決した主な議案

環境整備事務組合が解散

令和3年3月31日で十和田地区環境整備事務組合が解散します。その事務の一部は十和田地域広域事務組合に承継されます。

小中学校用の財産を取得

電子黒板機能付プロジェクト・実物投影機126台を約3200万円で取得します。

各種施設の指定管理者を指定

高清水小学校等4校の仲よし会、職業能力開発校、高森山パークゴルフ場、若葉球技場、屋内グラウンド等の指定管理者を指定しました。

人権擁護委員候補者の推薦に同意

6名を適任と決定しました。

選挙管理委員と補充員を選挙

議長の指名推選により、委員4名・補充員4名が当選されました。



小笠原 良子 (日本共産党)

核兵器禁止条約についての所感は

平和首長会議の一員として 核廃絶に貢献したい

議員 2017年7月7日に核兵器を法的に禁止する核兵器禁止条約ができた。平和首長会議に加盟する市としての所感は。

市長 市長としてヒバクシヤ国際署名を行

い、市内開催の原爆写真展にもメッセージを寄稿しています。今後

も会議の一員として核

廃絶と恒久平和に貢献

したいと考えています。

議員 令和元年6月に齊藤利男弘前大学名誉教授によって発見された、霊山十和田への参詣道である十和田古道を、文化財としてどう評価しているか。

教育長 当時の道路や

参詣の様子を考察する上で大変興味深い発見ですが、本格的な調査が開始されて間もなく、

参詣の様子を考察するようにとの意見書を出しました。今後は事業者の対応を見守りたいと考えています。

議員 惣放牧場周辺への風力発電設置計画について、十和田古道の保全の観点からどう考えているか。

教育部長 この計画について、令和2年9月に県に対して、自然景観や眺望、動植物の生態系に配慮し、また放牧牛への影響がないようにとの意見書を出しました。11月に県は事業者に対して、眺望景観や十和田古道に配慮



脚光を浴びる霊山十和田 十和田湖

議員 学童保育の職員は国からの慰労金支給対象から除外されたが、当市の状況は。

健康福祉部長 国・県の事業では児童福祉施設は対象外としており、現時点で実施は考えていません。

新型コロナ対策で休館した施設の 指定管理者への補償は

利用料金収入の 減少額相当分を補助する



中嶋 秀一 (自民公明クラブ)

議員 新型コロナ対策のため休館した施設の指定管理者に、休館期間の施設利用料等の補償をする考えは。

市長 利用料金収入の減少額相当分を補助するための補正予算案を今議会に提出しました（※閉会日に可決）。

議員 除雪費は指定

管理料に含まれるか。

総務部長 総合体育センターや現代美術館等の指定管理料には除雪費が含まれており、指定管理者には、除雪の要否等の判断を含め除雪業務を委ねています。

議員 震災等で水道が使えなくなった場合の対応は。

上下水道部長 マニュアルに基づく応急体制により、被災水道管路の応急復旧と給水車や給水タンク等を用いた応急給水を実施します。

議員 近隣市町村との協力体制は。

上下水道部長 水道災害時の相互応援協定を締結し、合同訓練を定期的に実施しています。

議員 ハザードマップの浸水想定区域内にある浄水場の対策は。

上下水道部長 水道事業ビジョン2019に

基づく事業計画では、浸水対策・老朽化対策として芳川原送水ポンプ場を更新することにしています。

議員 高感度センサーを使って水道管の水漏れを正確に特定する漏水監視システムの導入を検討する考えは。

上下水道部長 漏水発生状況を常時監視できれば、速やかに修繕等の対策ができるので、他の水道事業者の動向を注視し、情報収集に努め、運用方法や費用対効果等、調査研究したいと考えています。



応急給水用の給水車

死亡に係る市役所での 手続の数は

65歳以上の方の死亡時は 多くて19種類



櫻田百合子
(市民連合クラブ)

議員 死亡届の件数の推移は。

民生部長 過去5年間の平均は年間903件で増加傾向にあります。

議員 遺族の手続の負担が懸念されるが、死亡に係る市役所での手続の数は。

民生部長 65歳以上の方の死亡の場合、多く

て手続は19種類、担当窓口は10課です。

議員 手続の流れは。

民生部長 死亡の届出の際に市民課職員がチェックシートを使って説明し、1階に集約している各担当窓口の番号を案内します。

議員 運用を予定している、基幹システム機能を生かしたチェックシートとは。

民生部長 手続が必要な担当課への案内と受付番号が記載されています。各窓口の職員はその番号をもとにシステムから情報を照会し、遺族の手続時間の短縮につなげます。

議員 婚活支援事業の検証結果と課題は。

企画財政部長 意識に変化があった方、実際に発展した方、婚約や婚姻に至った方がおり、一定の効果がありました。

た。今後は定住自立圏事業で取り組みたいと考えています。



婚活支援や結婚支援の拡充を

議員 婚姻届の件数の推移は。

企画財政部長 減少傾向にあり、今後もこの傾向が続くと考えます。

議員 国が少子化対策で行っている、新婚世帯に対して新居の家賃や引っ越し費用を補助する結婚新生活支援事業に取り組む考えは。

市長 経済的な理由から結婚に踏み出せない方がいるので、来年度から当市でも実施したいと考えています。



中尾利香
(自民公明クラブ)

議員 奥入瀬溪流温泉スキー場のシバザクラを見る人のため、休憩スペースを整備する考えは。

市長 焼山地区での滞在時間の延長を図るため、カフェスペースやトイレ等を兼ね備えた施設の整備を検討しています。



ゲレンデを彩るシバザクラ

議員 焼山地区は最終的にどのような活性化

奥入瀬溪流温泉スキー場に 休憩スペースの整備を

新たな施設の整備を 検討している

検討している

化を目指しているか。

農林商工部長 スキー

場の通年利用、まちなみ景観やエコツーリズムの拠点等の整備により、魅力向上、交流人口拡大、雇用創出を図りたいと考えています。

議員 農地の賃貸借に農業委員会はどのように対応しているか。

農業委員会会長 契約内容等の聞き取りと現地調査を行い、総会に諮って許可しています。借り手がいない等、お困りの方には、相談に応じたり情報を広報に掲載したりして、あつせんに努めています。

議員 障害者に対する

健康福祉部長 障害者を含む避難行動要支援者への配付を検討したいと考えています。

議員 福祉アンテナ施設で開設できないか。

健康福祉部長 他自治体の事例を調査研究したいと考えています。

議員 高齢者施設で入所者が有料でインフルエンザ予防接種を受けた場合の償還払い手続を簡単にできないか。

健康福祉部長 今後手続に負担がかからないよう、施設と協議しながら委託について検討したいと考えています。

議員 焼山地区は最終的にどのような活性化



山田洋子
(市民連合クラブ)

鳶沼展望デッキ有料化の結果は

事前予約と協力金により 渋滞対策等に一定の成果があった

議員 鳶沼展望デッキの有料化の取組内容とその結果は。

農林商工部長 紅葉期の早朝の渋滞対策と新型コロナウイルス感染症対策で、事前予約制と協力金制度を導入し、入場できる人数を制限しました。十分な周知期間が設けられませんでした。が、デッキの混雑や路上駐車が全く発生しなかったため、一定の成果があったものと考えています。

議員 協力金4千円の設定は妥当だったか。

農林商工部長 環境省が行った利用者アンケートの結果では理解できるとの回答が多かったようです。今後、渋

滞対策協議会の中で金額の妥当性や今年度の取組の評価、検証を行い、議論していきます。

議員 協力金の使い道は。

農林商工部長 対策期間中の民間の警備スタッフの賃金や看板設置などに充てました。

議員 支払った方が納得できる有効な使い方を希望する。

議員 国立公園満喫プロジェクトの延長についての市の考えは。

市長 ウイズコロナ時代への対応を念頭に、ワーケーション等、国立公園の新しい利用価値の提供に努めながら、引き続き関係機関と連

携し、休屋地区の魅力向上に取り組んでいきたいと考えています。

議員 休屋地区の石畳化工事が遅れている理由と今後の見通しは。

農林商工部長 一体的な進行が必要な環境省の園地整備事業との最終調整に時間を要したためです。令和3年7月までの完成を目指して工事を進めます。



石畳化が待たれる市道休屋十和田神社線

骨髄ドナー助成金の交付状況は

令和2年度は11月末現在で ドナー・事業所各1件



今泉信明
(市民連合クラブ)

議員 骨髄ドナー助成金制度ができて約1年たつが、交付状況は。

健康福祉部長 日本骨髄バンクが実施する骨髄・末梢血幹細胞提供あつせん事業で、骨髄等の提供者と、その提供者が勤務する事業所を対象に、骨髄ドナー助成金を交付する制度

を令和元年度から開始しています。令和元年度の申請は0件でしたが、令和2年度は11月末現在でドナー1件、ドナーが勤務する事業所1件の申請があり、助成金を交付しました。

議員 今後の課題は。

健康福祉部長 骨髄等の移植を推進するためには、骨髄バンクへのドナー登録やドナーによる骨髄等の提供がしやすい環境づくりが重要であり、助成事業を推進していきたいと考えています。

現在は各種ホームページから制度をお知らせしていますが、今後は献血事業への協力事業者や献血にご協力いただいた市民に、ドナー登録と骨髄ドナー助成事業をお知らせするチラシを配付し、広く周知したいと考えています。

議員 稲吉地区にカントリーエレベーターが建設されるようだが、これにより近隣の通行車両が増加し、事故が多発する懸念がある。隣接する市道相坂儀兵衛線を拡幅する考えは。

建設部長 施設の供用により交通量の増加が想定され、現在の車道幅員では渋滞や交通事故等の発生が懸念されるので、カントリーエレベーターの建設区間については車両の対面通行が可能となるように道路整備していきたく考えています。



交通安全につながる道路整備を

これからの道路・公共交通網整備の取組は

八戸等を結ぶ道路整備の促進のほか
道路環境の向上等に努める



戸来 伝
(市民連合クラブ)

議員 2004年策定の新市まちづくり計画にある施策「道路・公共交通網の整備」の成果と今後の取組は。

建設部長 奥入瀬橋の架け替え、儀兵平千歳森線の整備、狭隘道路の拡幅整備、町内会要望による道路整備や、県や国への広域的道路

の整備要望活動等に取り組みました。主要地方道三沢十和田線は整備要望が実現し、完成が待たれます。今後も八戸や三沢等を結ぶ道路整備の促進、生活道路網の整備、安全で快適な道路づくり、道路環境の向上に努めます。



当市は県内トップレベルの畜産地帯

議員 新市まちづくり計画にある施策「畜産の振興」の成果と今後の取組は。

農林商工部長 優良雌牛県外導入等による肉用牛の主産地づくり、奥入瀬ガーリックポークのブランド化、販路

拡大や加工品の開発に一定の成果が得られました。今後も畜産主産地づくりを目指して施策を進めますが、具体的内容は来年度に見直す畜産振興の個別計画の中で検討します。

議員 中央病院の経営の成果と今後の見通しは。

病院事業管理者 地方公営企業法全部適用後、地域がん連携病院や地域医療支援病院の指定、地域包括ケア病棟の開設、職員給与の見直し、附属とわだ診療所の開設、病床数の削減等に取り組んできました。今後も医療の質の維持と向上を図りながら、まずは現金ベースでの黒字を達成し、その上で経常収支の黒字化、累積欠損の縮小に向けてできる限りの努力をしたいと考えています。



氣田 量子
(自民公明クラブ)

議員 母子健康手帳の電子化により、災害時の医療情報消失の防止や、成長記録の家族共有の簡易化等が可能となる。とわだDE子育て応援ナビと母子健康手帳が一緒になったアプリを作る考えは。

健康福祉部長 とわだDE子育て応援ナビには、妊婦健診や乳幼児健診、予防接種履歴、成長・発達の記録等の機能があるので、この活用を周知したいと考えています。

議員 コロナ禍の影響と思われる虐待の相談件数の増加が認められる。当市の過去3年間の相談対応件数は。

母子健康手帳を電子化する考えは
とわだDE子育て応援ナビの
活用を周知したい

健康福祉部長 平成29年度25件、平成30年度11件、令和元年度29件です。今年度は10月まで23件です。

議員 今年度開設された子育て世代親子支援センターの取組は。

健康福祉部長 母子健康手帳交付から全妊婦の家庭訪問、赤ちゃん訪問、産後の健康管理、育児相談と、同一の助産師・保健師が継続的に支援し、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。また児童虐待防止マニュアル市民版を作り、活用を促しています。

議員 多くの自治体が、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指すゼロカーボンシティの表明をしている。当市でも表明する考えは。

民生部長 当市は県と連動して温室効果ガス排出抑制等の働きかけを行っています。ゼロカーボンシティの表明は考えていませんが、国や県の動向を注視したいと考えています。



児童相談所虐待対応ダイヤル「189」



斉藤重美 (自民公明クラブ)

市政情報の発信にSNSの活用を

今年度から

ユーチューブの活用も開始

議員 多くの自治体

がSNS等を活用して

情報発信している。当

市ではどのような媒体

を活用しているか。

市長 駒らん情報め

ーる、ツイッター、フェ

イスブック等のほか、

今年度からユーチュー

ブも活用しています。

料を追加する考えは。

上下水道部長 利用者

の利便性向上のため、

導入に向けて検討した

いと考えています。

議員 水道メーター

の検針を、電力メー

ターの検針と共同で行

う考えは。

上下水道部長 水道メ

ーターの計量データ等

を電力会社のスマート

メーター通信ネットワ

ークを通して収集する

共同検針は導入効果が

高いので、他の水道事

業体の実証試験や費用

対効果を調査研究した

いと考えています。

金等標準額の項目に、

田植機による直播・密

苗やドローンによる農

薬散布の参考単価を加

える考えは。

農業委員会会長 これ

から標準額の検討のた

めに実施するアンケー

トに、ご要望のあった

項目を追加し、参考に

したいと思えます。

議員 コロナ禍にお

いて農家を支援するた

め、農地の固定資産税

を減免する考えは。

企画財政部長 事業収

入が前年比で3割以上

減少した場合に償却資

産と事業用家屋の固定

資産税を軽減する国の

制度があるので、今の

ところ考えていません。

空き家対策として 住宅セーフティネット制度の活用を

空き家の登録がないので 制度の周知に努めたい



山端博 (市民連合クラブ)

する制度であり、所有者には改修費の補助や家賃低廉化補助をするものです。当市では賃貸住宅の登録が3件ありますが、空き家の登録はありません。提供可能な空き家等の登録を促すため、関係機関と連携し、空き家等の所有者への制度の周知に努め、対応したいと考えています。

議員 今年度の新成

人の数は。

教育部長 当市に住所

のある新成人は482

人です。

議員 成人式への参

加者をどのように把握

するのか。

教育部長 今年度は新

型コロナウイルス感染

症予防対策として、事

前に参加申込みを受け

付け、参加者の居住地

や連絡先等を確認する

こととし、参加者数を

事前に把握する体制で準備を進めています。

議員 参加者に、PCR検査費用を全額補助する考えはないか。

市長 新成人が安心して帰省して式に参加できるようにし、また感染に対する市民の不安を減らすため、参加予定者に市で購入したPCR検査キットを事前に送付し、検査を受けてもらい、その結果を市に提出してもらう方法を想定しています。新成人への費用負担が生じないように対応したいと考えています。



成人式は8月に延期となりました

議員 スマートフォ



スマートフォンの普及に対応したサービス

議員 技術の進展に
対応し、農作業労働賃

金等標準額の項目に、田植機による直播・密苗やドローンによる農薬散布の参考単価を加える考えは。

建設部長 住宅セーフティネット制度とは、主に高齢者、障害者、子育て世代等の住宅確保要配慮者に提供可能な民間賃貸住宅を登録

することとし、参加者数を

事前に把握する体制で準備を進めています。

新型コロナのクラスターが 市役所内で発生したときの対応は

執務室を消毒し 代替執務室で業務を継続する



堰野端 展 雄
(自民公明クラブ)

議員 市役所庁舎内

で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した場合の対応は。

市長 執務室を閉鎖

して消毒します。その間、別館の会議室等に代替の執務室を確保し、できる限りの業務を継続し、住民サービスの低下が最小限となるよう努めます。

議員 職員のテレワークを検討する考えは。

総務部長 重大な感染症が発生したときの業務継続等に有効なので

セキユリティー対策や労務管理等の課題を克服した上で導入を検討したいと考えています。

議員 小中学校でクラスターが発生した場合の対応は。

教育長 国の通知にのっとり、保健所や学校医の助言を踏まえ、必要に応じて学校の全部または一部を臨時休業します。

議員 オンライン学習を検討する考えは。

教育部長 今年度末には一人一台端末が配備

され活用できる予定ですが、各家庭のWi-Fi環境の有無やセキュリティ等の問題を解決した上で検討したいと考えています。



議員 子供を対象とした声かけが発生しているが、対策は。

民生部長 警察のメールマガジンの情報を購入し、声かけ事案発生時に多くの方に情報提供

します。

教育部長 各学校において安全な通学路の設定、登下校の巡回・見守り、安全教育の実施

のほか、声かけ事案発生時には関係各所に報告や情報提供を行います。また、学校・教育委員会・警察の連携体制も構築しています。



石橋 義 雄
(自民公明クラブ)

議員 なぜ今、中央

病院と三沢市立三沢病院が地域医療連携推進法人を設立することに

なったのか。

病院事業管理者 制定されたこの法人制度を

活用すべく準備を進め、このたび結実しました。

議員 上十三圏域の

医療連携の在り方は。

病院事業管理者 機能

分担や集約化等を踏まえた方向に進まざるを得ないと考えています。

議員 メリットは。

病院事業管理者 両病

院が独立性を保ちながら、医療の機能分担等の促進や経費節減等の効果を得られます。法人の中で意見を述べ合うこともできます。

地域医療連携推進法人設立の メリットは

医療の機能分担等の促進や 経費節減等の効果あり

議員 中央病院の経営改善につながるか。

病院事業管理者 病院間の共同購入や医療機器の共同利用による経

費削減や専門医療の連携協力等による収益の向上等が見込まれます。

議員 中央病院の経

営改善につながるか。

病院事業管理者 病院

間の共同購入や医療機器の共同利用による経費削減や専門医療の連携協力等による収益の向上等が見込まれます。

議員 相撲場の20

24年度までの整備に

向けた取組は。

市長 今年度中に財

源や関係法令等の検討を進め、公共施設個別

管理計画を見直し、整備スケジュールを作成したいと考えています。

議員 高規格道路の

実現に向けた取組は。

建設部長 県に重点事業として、八戸・十和田・小坂間の道路整備



今春に地域医療連携推進法人を設立する予定

議員 相撲場の20

24年度までの整備に

向けた取組は。

市長 今年度中に財

源や関係法令等の検討を進め、公共施設個別

管理計画を見直し、整備スケジュールを作成したいと考えています。

議員 高規格道路の

実現に向けた取組は。

建設部長 県に重点事業として、八戸・十和田・小坂間の道路整備

準備を進めます。



久慈年和
(市民連合クラブ)

合葬墓の設置方針は

設置することとし

基本方針を策定した

議員 合葬墓の設置

方針は。

市長 設置すること

とし、去る10月に基本方針を策定しました。市民誰もが利用でき、将来的に多くの市民が眠る場所として気軽に訪れ、親戚のほか先人や祖先を敬い、憩いと安らぎを感じられるような「十和田市民のお墓」であること、利便性を優先し、緑豊かな十和田市の景観と調和を大切に、長きにわたって愛される「地域の特色を生かした施設」であること、維持管理や施設の在り方について、「将来に負担をかけた施設と管理方法」とすることを基本方針

として整備します。

議員 設置のスケジュールは。

民生部長 来年度に基本構想・基本計画、建設地の測量、令和4年度に基本設計・実施設計、令和5年度に工事着工をし、令和6年度の供用開始を目指したいと考えています。



1人1台端末配備にあわせた環境整備を

議員 教育のICT

化に向けた環境整備は。

教育長 全小中学校の教室内の照度は文部科学省が定める基準を満たしています。児童生徒には、パソコンや電子黒板等を長時間集中して見続けられない、正しい姿勢でICT機器を使用する、ICT機器との距離や向きに気を付ける、ICT機器を使用するときの部屋の明るさに気をつけるなどの指導をしています。

議員 教育のICT

化に係る照度基準は。

教育部長 テレビやコンピュータ等の画面の垂直面照度は100から500ルクスが望ましいとされていますが、特に基準は設けられていません。

令和3年度の当初予算編成方針は

新たな日常・働き方に対応したまちづくりを推進する



野月一博
(令和無心会)

議員 コロナ禍における令和3年度当初予算編成方針は。

企画財政部長 地方交付税の減額と市税の減収が見込まれますが、第2次総合計画の実現や大規模建設事業の着実な実施に加え、新たな日常・働き方に対応したまちづくりを推進

することになりました。市の魅力向上のための独自性・創造性のある事業に取り組みながらも健全な財政運営となるよう予算編成します。

議員 中央病院と三沢市立三沢病院が設立する地域医療連携推進

法人の概要は。

病院事業管理者 人口減少等を背景とした急性期病床の余剰や回復期病床の不足、患者数の減少等の課題により、今後、病院単体での事業継続や地域医療の維持が難しくなるという危機感を共有した両病院が、業務連携と機能分担等を推進し、病院事業の継続や地域医療の課題に柔軟に対応できる協力的体制の構築をしようとするものです。

議員 市の管理職に

占める女性の割合は。

総務部長 令和2年4月1日現在、課長級以上の職員に占める女性の割合は31・7%で、昨年度の22%から大きく増加しました。

議員 市長の政治姿勢を問う。

市長 市民と連携し、農業・観光の振興、中心市街地の活性化、まちづくり基本条例の制定、市民活動への支援、広域コミュニティの形成、自主防災組織の設立等に取り組んできました。これからも元

指導的地位への女性の参画拡大を



指導的地位への女性の参画拡大を

常任委員会 所管事務調査報告

部活動指導員について理事者から説明を受けました（総務文教常任委員会）

- ・従来の外部指導者（ボランティアで技術指導を行っている、いわゆるコーチ）は、顧問の教員と連携・協力しながら技術的な指導を行うことはできるが、外部指導者のみでは大会等に生徒を引率することはできなかった。
- ・国は、平成29年に学校教育法施行規則を改正し、校長の監督を受け、部活動の技術指導や大会引率等を行う「部活動指導員」を新たに規定した。
- ・県は、部活動指導員を令和元年度から県立中学校と一部高等学校へ配置し、検証するほか、市町村立中学校へ配置に係る経費の

一部補助を行っている。

- ・県内ではこれまでに6市が任用している。
- ・当市は、令和2年度中に設置要綱を定める予定である。

Q 各校での外部指導者と部活動指導員の人数の配分はどうか。

A 従来の外部指導者には同じ立場で今後も協力いただき、部活動指導員は市内で数名程度と考えている。

Q 外部指導者への保険加入は。

A 保険加入などの最低限の環境整備はしている。

⇒人員確保が難しいと思うので、従来の外部指導者への依頼を検討してほしい。また中体連等の大会運営では、学校、部活動指導員、外部指導者の責任の区分を明確にして進めてほしいと意見集約しました。

令和3年第1回定例会の開催予定

3月3日（水） 本会議（開会）

3月12日（金）、15日（月）、16日（火）
一般質問

3月22日（月） 本会議（閉会）

予算審査特別委員会

3月17日（水）、18日（木）

※会議の開始はいずれも午前10時からです。

※各常任委員会の開催予定日は未定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会議務局までお問い合わせください。

請願・陳情

不採択となりました

- ・社会福祉法人保育園運営に正常化を求める請願

継続審査

- ・後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の陳情

意見書を提出しました

- ・西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書

編集後記

全国的に新型コロナウイルス感染症が連日増加している中、第4回定例会が開催されました。議会を傍聴する方も減り、一般質問の議論の様子もネット配信や新聞などで把握するしかできない状態です。

議会だよりには各議員の質問要旨の一部しか掲載されず、残りの質問でも市民に報告したい重要なものがあるはず。本紙は議員の質問要旨の内容・報告ともに、見やすい紙面になるような構成にしています。いかがでしょうか。

（文責 久慈 年和）

議会だより編集委員会

委員長 氣田 暁子

副委員長 櫻田百合子

委員 今泉 信明

中嶋 秀一

中尾 利香

小笠原良子

山端 博

久慈 年和

保育の現場の声を聞く

〈 十和田地区保育研究会との意見交換会 〉



研究会の皆様と意見を交わす民生福祉常任委員会委員

民生福祉常任委員会委員は、十和田地区保育研究会との意見交換会に参加しました。

研究会から示された、コロナ禍における保育施設の実態、市の教育支援についての要望、児童虐待の早期発見のための仕組みづくり、育児に不安や困難を抱える家庭への支援システムの構築等のテーマについて、双方で意見を交わしました。

保育の現場からの問題提起を考える機会、そしてコロナ対策のために学校が臨時休業した間も、保育園は感染予防を徹底しながら開所し続けてきた努力を再認識する機会となりました。

タブレット端末の

導入方針を決定

スマート議会推進チームは、議会にタブレット端末（携帯型の板状のコンピューター）を導入するために検討してきた内容を、昨年12月に全員協議会で報告しました。

今後はこの内容をもとに、来年度の導入を目指します。

【報告内容】

- ・タブレット端末機種はiPad Airとする（3年間のレンタル）。
- ・会議システムは、導入実績の多さと検索機能の優位性から、東京インタープレイ（株）のSide Booksとする。

- ・導入初年度の運用経費の負担区分は、全額公費とする（会議の運営方法を、タブレット端末を用いたものに改めていくため）。導入2年目以降、経費負担区分の見直しを検討する。
- ・令和3年度に端末と会議システムを順次導入し、試験運用をする（紙資料とデータ資料を併用）。

まとめ